



「安心・安全・温かい」学校の推進

# 学校だより

X <https://x.com/ooizumitokushi>

東京都立大泉特別支援学校

学校通信 第2号

令和7年5月1日

HP

大泉特別支援学校

検索



## もう5月です

校長 中島 雄佑

停電で失われた2週間を取り戻すべく、教職員一同必死に授業の準備をはじめ、年度替わりの業務を進めてきました。やっと追いついてきたところで、もう5月になります。子供たちの新しい環境や教職員に慣れるまでのスピードは、前の年と比べてどうなっているのでしょうか。一般論でいえば、毎年同じような変化が起こっていますので、学年が上のほど経験値が上がり、慣れるまでの期間が短くなっていると考えられます。慣れるまでの期間に注目して、4月を過ごしてみるのも経年の変化がみられて、子供たちの新たな一面を発見できたりもします。

さて、東京都教育委員会では、様々な数字についての基準日を5月1日と定めています。基準日時点での本校の数字等に関して、お知らせいたします。

児童・生徒数は91名、30学級。内訳は、小学部50名、16学級、中学部15名、6学級、高等部26名、8学級です。スタッフは、校長1名、副校長2名、常勤教員58名、非常勤教員3名、時間講師現在16名、学校介護職員25名、となっています。企画室は事務系が4名、栄養士2名、今年度から事務補助派遣2名、常勤看護師2名、非常勤看護師20名です。用務主事の業務は、業務委託となっており3名の配置になっています。その他では、副校長マネジメント支援員（副校長業務支援）、バスクラーク（医療的ケア専用通学車両の運行支援）、スクールバス安全運行支援員（スクールバス運行業務補佐）、デジタルサポーター（ICT支援）、外部専門員（PT、OTなど多職種）、スクールカウンセラー（都から派遣された心理士）などです。また、学校三師といわれる、校医、歯科校医、学校薬剤師の皆様もいます。校医さんは診療科によって別々にお問い合わせしています。内科、小児神経科、整形外科、眼科、耳鼻科、医療的ケアに関する指導医、などです。学校薬剤師さんは建物の環境衛生に関する業務をしてもらっています。空気検査（教室の二酸化炭素量などを測定します）、水質検査（水道水やプール水が基準値を満たしているのかを検査します）、照度検査（教室の明るさを測定します）、ごみ置き場や排水溝のチェックも業務です。月に一回程度来校してもらっています。

このように、私たちの学校は、たくさんの職種の方々に支えてもらっています。

